

**2022年9月期 通期決算説明会 質疑応答の要旨**

2022年11月10日に開催した2022年9月期 通期決算説明会(機関投資家・アナリスト・報道関係者向け)における主な質疑応答の要旨は下記の通りとなります。

**Q1. FY2022 通期連結業績予想に対する実績について**

A1. デジタルマーケティング事業では、景気の先行き不透明感による市場成長の鈍化が影響した。

メディアプラットフォーム事業では、マンガコンテンツ事業の拡大により収益は過去最高を更新したものの、D2C事業がオンライン消費の環境変化の影響を受けたことにより未達となった。

**Q2. FY2023 通期連結業績予想について**

A2. 自社要因として、2023年4月より開始予定の人的資本への投資と、環境要因として、足元の広告市場の成長率の減速をそれぞれ計画に織り込んでいる。また、1Qにおいては前年実績に新規連結分が含まれないため、その点にはご留意いただきたい。

**Q3. 中期経営方針(3ヵ年)について**

A3. 前回(FY2022/1Q)公表時の計画との差異としては足元の広告市場の減速感を踏まえ、今回の3ヵ年計画を作成している。当社の中期経営方針はローリング方式としているため、市場環境に変化が生じたタイミングにおいては、都度見直しをかけていく。

**Q4. 新規連結の電通ダイレクトについて**

A4. 新規連結化の電通ダイレクトについては個別での業績開示を行っていないが、トップラインはやや計画に届かなかったものの、利益は計画比でほぼフラットという着地だった。

**Q5. 従業員数の遡及修正について**

A5. 電通ダイレクトから電通グループ各社などへの出向者を当社従業員の数値として誤って含めていたため、今回 FY2022/2Q 及び3Q の従業員数の遡及修正を行っている。

以 上